

環境ベテランズファーム 総会記念セミナー (2023年2月)

講演テーマ: 「見えてきた世界の新常态」
～コロナ禍・ウクライナ戦争・米中対立から見えてきた日本の姿勢～

講師: 林 良造 様

- **キャン・グローバル戦略研究所 理事・特別顧問**
- **機械振興協会経済研究所長**
- **東京大学公共政策大学院客員教授**
- **武蔵野大学客員教授前国際総合研究所長**
- **元EVF顧問**

見えてきた世界の新常态

2022年を振り返って

(世界): コロナからの脱出

- 「相互依存型安全保障」からの大転換
- 現状変更勢力の拡張と秩序の揺らぎ
- 米国: 中間選挙、トランプ混乱に終止符
- 中国: 共産党大会を経て習長期政権へ
- 欧州・ロシア: ウクライナ侵攻と混迷
- 経済: Globalizationから経済安全保障へエネルギー危機、Stagflationの危機
- 技術: インターネット社会・AIの光と影

(日本): 岸田政権の本格稼働

- 東アジア安保環境: 中国、北朝鮮、台湾
- 経済: 新しい資本主義?

(Eurasia Group: Top10Risks)

- ならず者国家ロシア
- 絶対的権力者習近平
- 大混乱生成機器
- インフレーション
- 追いつめられるイラン
- エネルギー危機
- 世界発展の急停止
- 分断国家米国
- Z世代
- ひっ迫する水問題
- ウクライナ支援、EU、台湾、米中技術

揺らぐ安全保障秩序

米欧型安全保障構造

- 主権国家間の安定的均衡
- G7の経済的ドミナンス
- 米国の軍事的超大国
- 自由・民主主義
- 米国の特別の立場
- 国際公共財の提供者
- グローバル相互依存の促進

新興勢力の拡大と挑戦

- 中国
- イスラム教
- ロシア
- 分断化・不安定化した欧米
- 様々な資本主義(市場経済)と様々な民主主義
- G7からG20へ

米国と中国（国力、統治機構、価値観など）

米国の強さと懸念

- 総合的軍事力（Global Power）
- 外交力：国際公共財の提供の力、先進国間で普遍性、同盟、援助、制裁
- 「法と秩序」「基本的人権」
- 成長を続ける巨大経済と人口増加
- 先端技術の開発力・事業化力の優位
- Check & Balance型統治機構：変化への対応力と柔軟性
- 市場経済と統治機構の親和性
- 格差と国内の分断

中国の強さと限界

- 軍事力の急速な増強（アジア・太平洋では米国をしのぐ軍事力、A2AD）
- 外交力：途上国の共感、一帯一路
- 「豊かさ」実現と内政不干涉
- 巨大人口と長期な高度成長によるGDP拡大
- 急速に力を付けた先端技術の開発力
- 一党支配型統治機構：集中力と硬直性
- 共産党の先導性の光と影
- 少子高齢化の開始

米中経済競争：逆転はあるか

- 柔構造の経済運営（米国）と剛構造の経済運営（中国）
- 米国の強み：政策決定過程の柔軟性、市場機能を絶えず手なずけ研ぎ澄ます力、巨大経済の運営実績と知見の集積、人口構成
- 米国の問題点：格差、分断、民主主義の時間とコスト
- 中国の強み：成功してきたState Capitalism、強力な政府、巨大な人口、大きなフロンティア、財政資金の集中（技術開発）
- 中国の問題点：経済政策の硬直性、国有企業の非効率性、資本市場の機能不全、格差、人口減少
- 難しい逆転、一定の成長継続、軍事大国化継続

ロシア・欧州・中東

ロシア・欧州

- 膨脹型均衡志向
- ウクライナ侵攻
- 切り離されるロシア経済
- ポストプーチン
- 欧州の新秩序と欧州の限界
- 統合のほころび
- 英国問題：統合離脱のコスト

中東

- イスラム教
- エネルギー：石油・天然ガス
- 複雑方程式：イラン、イスラエル、サウジ、クルド、アルカイダ、ISIS、トルコ、レバノン
- 世界のイスラム国家：パキスタン、インドネシア、マレーシア、アフリカ諸国

世界経済

景気循環

- 金融緩和から金融引き締め
- インフレか景気後退か
- エネルギー制約
- 金融危機は起きるか
- その中で米中の経済運営は

構造変化

- Globalization時代の終焉？
- 安全保障コストの折り込み
- Decouplingのビジネスコスト
- 格差・分断リスクと経済拡大インセンティブのバランス
- AIのもたらす機会とリスク、インターネット社会の脆弱性

アジアの秩序と日本

地域の安全保障バランス

- アジア・太平洋：米中バランス
- 東アジア：拡張主義的中国対策
- 東南アジア：米中の草刈り場

- 中国
- 北朝鮮
- ロシア

安全保障政策

- アジアの安定への基本戦略
- 対中政策：安全保障と経済
- 安全保障戦略（三文書）

- 対話と圧力戦略
- 経済安全保障：IPEF, TPP, RCEP
- 総合的抑止（サイバーなども）

日本

経済

- Globalizationに負けた日本
- もう一歩まで行ったAbenomics
- 進み始めたガバナンス改革
- 資本市場(貯蓄と投資のバランス)労働市場(流動性問題)
- 規制改革
- イノベーションに点火できるか
- 財政、少子高齢化
- DX、GX、技術で改革はできるか

政治

- 政治・政策の質の劣化
- 岸田政権
- 統治の質:政治家の質、官僚の質、首相の質、役割分担
- 政策の質と競争:議院内閣制、政権交代、シンクタンク、透明性、メディア
- 選挙制度、Check & Balance、コンセンサス文化とIron Triangle